

平成30年9月12日  
国土交通省九州地方整備局  
筑後川河川事務所

〈平成30年7月豪雨関連〉

「第2回久留米市街地周辺内水河川連絡会議」を開催します。

筑後川水系では平成30年7月豪雨により、久留米雨量観測所などにおいて観測史上最大の降雨を記録しました。

久留米市街部周辺では、住宅等が浸水する被害が多く発生したことから、関係機関(国・県・市)が、今回の浸水状況や、その要因を共有し、住民への情報提供や連絡体制について、点検・確認し、今後の出水の際に万全を期するために連絡会議を開催します。

(第2回連絡会議の予定)

日時：平成30年9月14日(金) 14:00~16:00

場所：国土交通省筑後川河川事務所 1F 第1・第2会議室

※天候等により、予定が変わる可能性があります。

内容：①各支川の浸水被害のメカニズム

②地域防災力向上について

③その他

委員：別紙のとおり

取材：連絡会議の頭撮り可(会議冒頭の筑後川河川事務所長挨拶まで)

なお、会議終了後(16:00予定)、同会議室において会議内容の説明を行います。

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 筑後川河川事務所 TEL：0942-33-9131

技術副所長 平井 新太郎(ひらい しんたろう)

管理課長 最所 敏明(さいしょ としあき)

記者発表先：久留米市の記者クラブ

## 「久留米市街地周辺内水河川連絡会議」

## 委 員（案）

## ●学識者

氏 名	所 属	分 野
小松 利光	九州大学 名誉教授	河川工学、水理学
矢野 真一郎	九州大学大学院 教授	沿岸環境

## ●国・関係行政機関

機 関 名	備 考
久留米市	地元自治体
大木町	地元自治体
大刀洗町	地元自治体
福岡県	河川管理者
国土交通省 筑後川河川事務所	河川管理者・事務局